

「採用と大学教育の未来に関する 産学協議会」における検討

—産学連携によるリカレント・プログラムの
策定と、企業側・大学側の課題—

◎設置の目的

- 経団連が2018年10月に、2021年度以降入社対象の「採用選考に関する指針」を策定しないことを決定
- これを契機に、産業界が求める人材像や採用のあり方、大学教育への期待等について大学と経団連の代表の間で率直な意見交換を行うための継続的な対話の場として、2019年1月に設置

◎メンバー

- 経団連側：経団連副会長、審議員会議長、同副議長、教育・大学改革推進委員長
- 大学側：国立大学協会、日本私立大学団体連合会、公立大学協会の各団体長をはじめ、国公立大学の学長10名程度

採用と大学教育の未来に関する産学協議会

<座長> 中西宏明 経団連会長（日立製作所会長）
大野英男 就職問題懇談会座長（東北大学総長）

幹事会

産学連携推進分科会

採用・インターンシップ分科会

